



環境衛生情報



町民課環境衛生係 (32)3111 (内線47・74)

光化学オキシダントとは
どのようなものですか？

光化学オキシダントは、自動車や工場などから排出される窒素酸化物や揮発性有機化合物(VOC)が、太陽の強い紫外線を受けることで生成する刺激性のある物質です。

光化学オキシダントの濃度が高くなると、空に白いモヤがかかったようになります。この現象を光化学オキシダント(スモッグ)といい、目の痛みや、のどの痛みをおこさせたりします。

光化学オキシダント注意
報ってなんですか？

県内では地域ごとに測定局があり、光化学オキシダントの濃度を24時間連続して測定しています。測定局の光化学オキシダント濃度が基準値を超え、気象状況などからその状況が継続すると認められる場合に、長野県が県内10地域ごとに「光化学オキシダント注意報」などを発令いたします。

注意報が発令されたら危険なのですか？

注意報発令の光化学オキシダント濃度では、感受性の高い人が、目やのどに刺激を感じる程度です。

注意報の発令は、これらの方々に、自ら予防のために行動をしていただき、健康被害を未然に防ぐことが目的です。あわてずに行動しましょう。

注意報が発令されたらどうしたらいいですか？

注意報が発令されると、県や市町村で広報を行いますので、落ち着いて行動をお願いします。具体的には、次のような対応をとってください。

● 野外では激しい運動は控え、なるべく屋内ですごしましょう。

● 目の痛み(チカチカする)や、のどの痛みを感じたときは、目を洗い、うがいをしてください。

● 症状によっては、医療機関を受診してください。

● 体に異常を感じた方は、市町村、保健所または地

方事務所環境課に状況を連絡してください。

そのほかに注意する点
はありますか？

光化学オキシダント注意報が発令されましたら、次の点にご協力をお願いします。

● 自動車などの使用はなるべく控えてください。

● 工場・事業所等におかれましては、ばい煙・揮発性有機化合物の排出量を減らすよう努めてください。

問い合わせ先

長野県環境部
水大気環境課大気保全係
026(235)7177

区分	発令基準
注意報	測定局において、オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上になり、気象状況からみてその濃度が断続すると認められるとき。
警報	測定局において、オキシダント濃度の1時間値が0.24ppm以上になり、気象状況からみてその濃度が断続すると認められるとき。
重大警報	測定局において、オキシダント濃度の1時間値が0.40ppm以上になり、気象状況からみてその濃度が断続すると認められるとき。

ゴールデンウィーク中のごみ収集日程

5月3日(火)から5日(木)まで、ごみの収集は休みになります。収集日に気をつけて正しくごみを出しましょう。

4月29日 昭和の日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日 憲法記念日	5月4日 みどりの日	5月5日 こどもの日	5月6日
金	土	日	月	火	水	木	金
休み	休み	休み	生ごみ	休み	休み	休み	可燃ごみ

※5/4(水)は井戸沢最終処分場も休業日になります。



① 油のコンテナ



誤 不燃ごみ
正 資源ごみ

中身を軽くすすぎ、資源ごみとして出してください。

② スポンジ



誤 プラスチック容器包装
正 可燃ごみ

スポンジ自体が商品なので、容器包装には該当しません。

問い合わせ先

町民課環境衛生係(内線47)

こころのやすらぎ



心理相談員
佐藤佳子

先日、小学校・中学校では入学式が行われました。

一年生にとっては新しい学校生活の始まりです。

小学生は黄色い帽子をかぶり色とりどりのランドセルを背負い、中学生は今年から新しくデザインされた制服を着て胸をふくらませて入学をしたことでしょうか。

また、一つ上の学年に進級をした子どもたちは「今年は(も)がんばるぞー」と気持ちを新たにしたのではないのでしょうか。

一人ひとりの考えや、行うことは違って子どもたちは何かに期待を持って登校して欲しいです。



給食の先生方に感謝

四月からの給食は共同調理場で作っていただき小学校へ運んでもらうことになりました。

今までは学校内の給食室で先生方にお会いしていましたがこれからは、給食室には居ないので残念です。

でも、先生方が作ってくれていることを思い出して、これからも美味しい給食を子どもたちと残さずに食べたいと思います。

一年生の皆さんも美味しい給食が食べられますね。

手を合わせて
いただきます



新しい環境のなかで

新しい学校生活が始まって一カ月が過ぎようとしています。

一年生はもちろんのことですが、子どもたちの中には御代田町に引越しをして、転入生として来ている子どもさんがあるのではないのでしょうか？

来たばかりでは、周りのことが分からないことばかりで、緊張をしているかもしれないですね。

新しい環境、新しい学校に慣れてほしいと思います。

周りによって皆さんからの声がけによつて安心できることと思いますので、ぜひ声を掛けてほしいと思います。私も転入生の方や一年生、着任された先生方に初めて声をかけるのはドキドキすると思いま

すが声をかけていこうと思います。

校内でも、一年生が泣いているときや困っているときにお兄さん、お姉さん(児童)が優しく声をかけている場面がありました。

その子はホッとしたのではないかと思います。

そして、学校生活が始まっています。お家でも今までと同じようにご家族の方から声をかけてほしいと思います。

また、学校生活では家から歩いて学校に行くことやみんなと同じ時間に下校を行います。

「時間から時間まで自分の席で勉強をしていく。」「運動着に着替える。」など、園でしていたけれど学校での行動は、お子さんにとっては初めての体験です。

「みんなと同じ行動をする。」「みんなと同じ時間に同じことをする。」「自分のやりたいことは出来ない。」などのことに違和感があつて疲れてしまうお子さんがいることもありますので、お子さんと今日のことについて話しを

したりお子さんの様子、表情を見ていただけたらと思います。

もし、気になることがありましたら、学校や教育委員会内の心理相談にご相談ください。

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩みや、お子さんについての心配なこと、学校での心配ごとをお気軽に相談ください。

相談日：水曜日
相談時間：午後2時～5時
相談場所：心理相談室
相談料：無料
あらかじめ電話で相談日時を決めます。水曜日、午後2時～4時30分の間にお電話ください。

予約・問い合わせ先

エコールみよた生涯学習係(32)2770または(32)9100へかけていただき、心理相談室内線117番へ繋ぐようお願いください。